

コロナ禍により沿道での応援自粛が求められ、例年とは異なる雰囲気で開催された第97回箱根駅伝。

往路では、花の2区を松山和希選手(1年)が初出場ながら区間4位の好走で順位を押し上げる良い流れをつくり、昨年に続き山登り5区を走行した宮下隼人選手(3年)が3人を抜き去る力走で、首位と2分14秒差の2位でゴールした。翌日の復路は、当日変更で出走した西山和弥選手(4年)を除く4選手が、箱根駅伝初出場という布陣。一時順位を4位まで落とすも、最終10区では3位で襷を繋ぎ、アンカーの清野太雅選手(2年)が粘りの走りを見せ、総合3位を勝ち取った。前大会では厳しい結果となったが、1年で再び上位の座に返り咲いた。



2021年1月2日・3日  
第97回箱根駅伝

往路第2位・総合第3位

全ての人への感謝を胸に  
成長したチームで力走

区間	区間距離	選手	所属	タイム	区間順位	総合順位	写真
1区	大手町-鶴見 21.3Km	児玉 悠輔	経済学部経済学科 2年	1:03:24	9位	9位	
2区	鶴見-戸塚 23.1Km	松山 和希	総合情報学部総合情報学科 1年	1:07:15	5位	4位	
3区	戸塚-平塚 21.4Km	前田 義弘	経済学部経済学科 2年	1:03:55	5位	8位	
4区	平塚-小田原 20.9Km	吉川 洋次	ライフデザイン学部健康スポーツ学科 4年	1:03:39	5位	6位	
5区	小田原-箱根町 20.8Km	宮下 隼人	工学部電気電子情報工学科 3年	1:12:09	2位	3位	
6区	箱根町-小田原 20.8Km	九嶋 恵舜	経済学部経済学科 1年	1:00:05	4位	14位	
7区	小田原-平塚 21.3Km	西山 和弥	総合情報学部総合情報学科 4年	1:04:54	4位	12位	
8区	平塚-戸塚 21.4Km	野口 英希	工学部機械工学科 4年	1:04:15	3位	2位	
9区	戸塚-鶴見 23.1Km	小田 太賀	経済学部経済学科 4年	1:10:08	3位	7位	
10区	鶴見-大手町 23.0Km	清野 太雅	経済学部経済学科 2年	1:11:12	3位	9位	

総合成績

1位	駒澤大学	10:56:04
2位	創価大学	10:56:56
3位	東洋大学	11:00:56
4位	青山学院大学	11:01:16
5位	東海大学	11:02:44
6位	早稲田大学	11:03:59
7位	順天堂大学	11:04:03
8位	帝京大学	11:04:08
9位	國學院大学	11:04:22
10位	東京国際大学	11:05:49

酒井 俊幸監督コメント

箱根駅伝を振り返って

このような状況下でも大会開催にご尽力いただきました全ての皆様、沿道観戦を控えてご自宅で応援いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

2020年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で寮が閉鎖。チームを一時的に解散をする期間がありました。全部員が帰寮することは叶いませんでしたが、段階的な帰寮後に全体練習を再開し、制限のある環境下においても学生たちは頼もしく成長を遂げてくれました。

前大会は3区間で新記録と区間賞2つを獲得しながら、10位に沈んでしまう結果となってしまいました。一部の選手やエースに依存していた傾向を見直し、他人事にならずに一人ひとりが使命感、責任感を持って「自律と自立」をテーマに取り組んできました。今大会では区間賞は獲得できませんでしたが、接戦の場面で簡単に抜かれない粘り強い走りや、1秒をけずりだす走りを体現することができたと思います。

この1年で3位以内の位置に戻れたことは、駅伝経験者以外の選手やサポートの部員も含めてチーム全員が大きく成長できた証ではないかと思えます。次回大会に向けて部員、スタッフとさらに成熟したチームを目指して歩んでいきます。今後とも宜しくお願いいたします。

写真提供 / 関東学連